町田市景観計画による色彩の基準

景観計画による届出対象行為と規模

【建築物の建築等】

建築物の新築、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更で次のいずれかに該当するもの

・高さ≧10m
・集合住宅で戸数が9戸以上のもの
・延べ面積≧1,000㎡

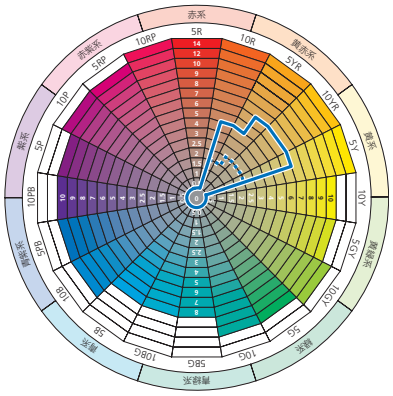
【工作物の建設等】

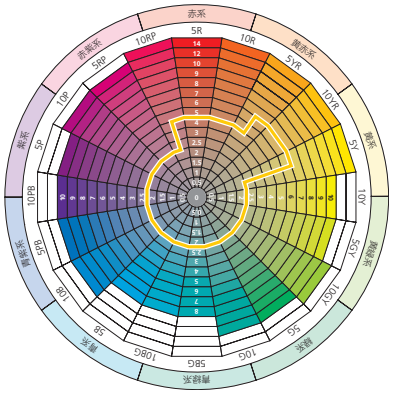
工作物の新設、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更で次のいずれかに該当するもの

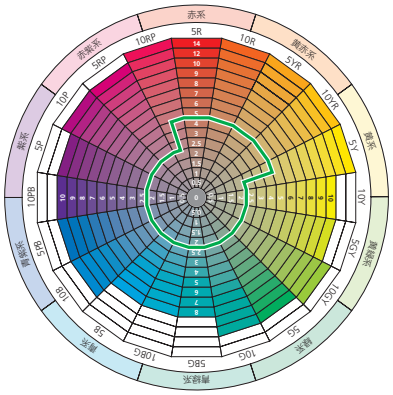
・高さ≧10m　など

基準の適用部位・面積	色相	明度	彩度
外壁基本色	10R～4.9YR	4以上8.5未満の場合	4以下
		8.5以上の場合	1.5以下
	5.0YR～5.0Y	4以上8.5未満の場合	6以下
		8.5以上の場合	2以下
	その他	4以上の場合	0以下
強調色	0R～4.9YR	——	4以下
	5.0YR～5.0Y		6以下
	その他		2以下
屋根色（勾配屋根）	0R～5.0Y	6以下	4以下
	その他		2以下

色相ごとの彩度許容範囲



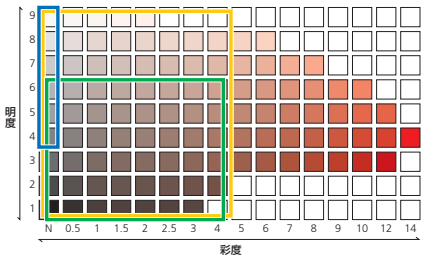




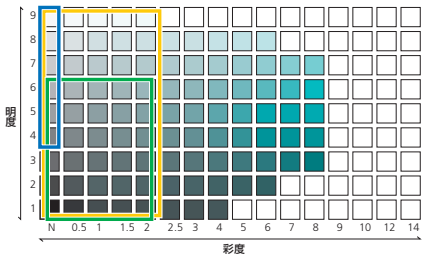
凡例

- 外壁基本色の使用可能範囲（外壁各面の4/5以上はこの範囲から選択）
- 強調色の使用可能範囲（外壁各面の1/5以下で使用可能）
- 屋根色の使用可能範囲

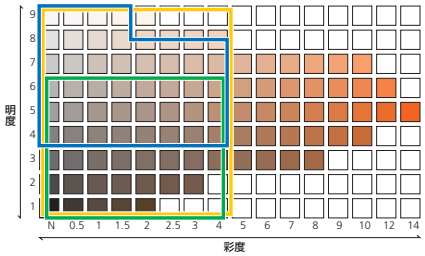
R（赤）系の色相



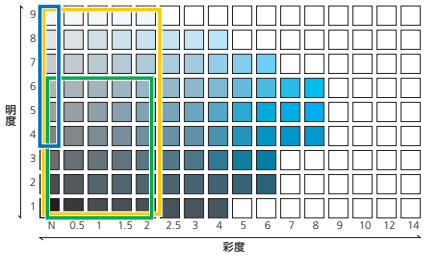
BG（青緑）系の色相



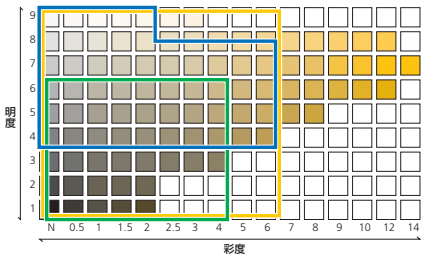
0YR（10R）～4.9YR（黄赤）系の色相



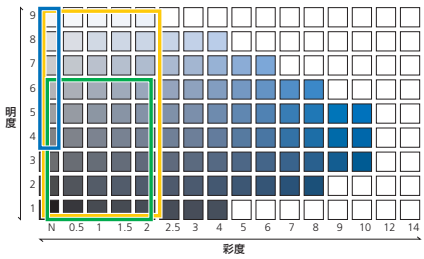
B（青）系の色相



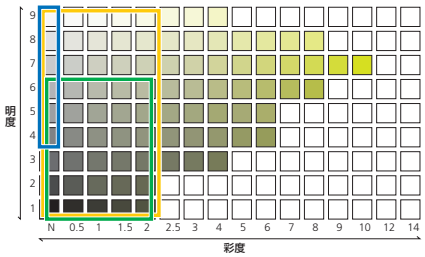
5YR（黄赤）～5Y（黄）系の色相



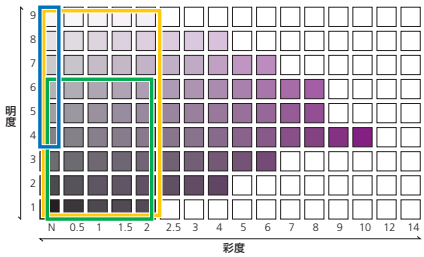
PB（青紫）系の色相



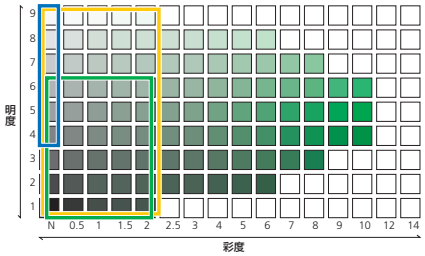
5.1Y（黄）系～GY（黄緑）系の色相



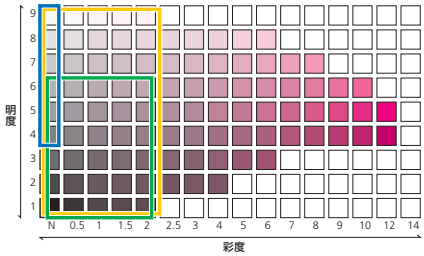
P（紫）系の色相



G（緑）系の色相



RP（赤紫）系の色相



色彩景観の基本的な考え方

にぎわいの中にも秩序が感じられる沿道の色彩景観の形成

多摩境通り景観形成誘導地区では、新しい幹線道路としてのにぎわいの中にも一定の秩序が感じられるまち並み景観を形成するため、高彩度色を避け、周辺の緑や住環境に調和した中・低彩度色に誘導を図ります。

沿道の広告物等は高さや色彩表現が突出しないよう配慮し、接道部には季節感のある植栽を施すなど来訪者の眼を楽しませる工夫も大切です。

色彩基準に適合した色彩の例

（上段：マンセル記号、下段：日本塗料工業会標準色見本帳番号）

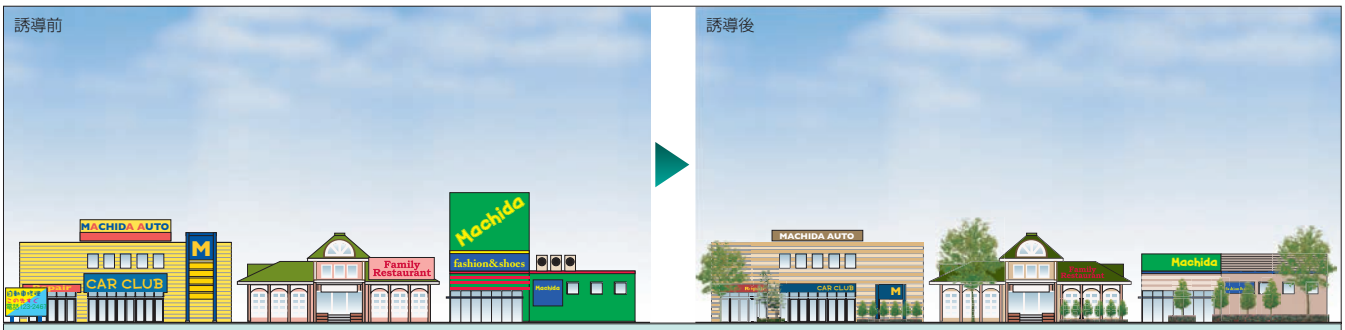
建築物の外壁

5.0YR8.0/2.0 [15-80D]	7.5YR7.0/2.0 [17-70D]	10YR9.0/0.5 [19-90A]	10YR7.5/2.0 [19-75D]	2.5Y8.0/4.0 [22-80H]	5.0Y8.5/0.5 [25-85A]	5.0G7.0/2.0 [45-70D]	N9.0 [N-90]
5.0YR7.0/2.0 [15-70D]	7.5YR7.0/4.0 [17-70H]	10YR8.0/1.0 [19-80B]	10YR7.0/2.0 [19-70D]	2.5Y7.5/3.0 [22-75F]	5.0Y7.5/1.5 [25-75C]	5.0G6.0/2.0 [45-60D]	N8.0 [N-80]
5.0YR7.0/4.0 [15-70H]	7.5YR6.0/4.0 [17-60H]	10YR7.0/1.0 [19-70B]	10YR7.0/3.0 [19-70F]	2.5Y7.0/4.0 [22-70H]	5.0Y7.0/2.0 [25-70D]	5.0PB7.0/2.0 [75-70D]	N7.5 [N-75]
5.0YR6.0/3.0 [15-60F]	7.5YR5.0/3.0 [17-50F]	10YR6.5/1.0 [19-65B]	10YR6.0/4.0 [19-60H]	2.5Y6.0/2.0 [22-60D]	5.0Y6.0/2.0 [25-60D]	5.0PB6.0/2.0 [75-60D]	N7.0 [N-70]
2.5YR5.0/4.0 [12-50H]	7.5YR5.0/6.0 [17-50L]	10YR5.0/2.0 [19-50D]	10YR5.0/4.0 [19-50H]	2.5Y5.0/4.0 [22-50H]	5.0Y5.0/2.0 [25-50D]	5.0PB5.0/2.0 [75-50D]	N6.0 [N-60]

建築物の屋根

5.0R4.0/2.0 [05-40D]	5.0YR3.0/3.0 [15-30F]	5.0YR4.0/4.0 [15-40H]	10YR5.0/4.0 [19-50H]	10YR4.0/3.0 [19-40F]	2.5Y5.0/3.0 [22-50F]	5.0GY4.0/2.0 [35-40D]	N5.0 [N-50]
10R3.0/3.0 [09-30F]	5.0YR2.0/1.0 [15-20B]	2.5YR3.0/4.0 [12-30H]	7.5YR4.0/4.0 [17-40H]	10YR3.0/2.0 [19-30D]	2.5Y3.0/2.0 [22-30D]	5.0PB3.0/2.0 [75-30D]	N3.0 [N-30]

景観形成のイメージ



多摩境通りには、ロードサイド型のチェーン店をはじめ、様々な店舗や流通施設などが立地しており、それぞれの建築物が独自性や派手さを主張しすぎると、景観の秩序が失われてしまいます。快適で楽しい沿道景観を形成するため、建築物等の色彩は節度ある表現とし、広告物の大きさや色彩が過剰にならないように配慮して下さい。また、接道部は積極的に緑化し、うるおいのある景観形成に努めてください。